

(持続可能な地域公共交通提供に向けた人材育成プロジェクト)

応募様式A

(浜松市、磐田市、湖西市)

事業の基礎情報

事業実施地域	浜松市、磐田市、湖西市
人材育成の対象	交通事業者、幅広い市民、研究者、行政職員など
人材育成の手法	シンポジウム（講義、事例紹介）、勉強会
人材育成の内容	データ分析、活用手法を学び、持続可能な公共交通提供のための事業立案ができる人材の育成
想定育成人数	50人

取組の概要

(現状の地域課題と事業目的)

【地域課題】

- ・人口減少により、中山間地域を中心にバス路線の減少
- ・バス、タクシードライバーの人材不足
- ・人件費、燃料費高騰による公共交通事業者の収益性悪化
- ・カーボンニュートラルへの配慮
- ・DX等新たな技術の活用

【事業目的】

- ・交通に関する既存データ及び他地域データの分析・活用により、持続可能な公共交通提供のための事業立案ができる人材育成を目指す。

(事業の概要)

交通事業者、幅広い市民、研究者、行政職員等を対象に専門家の講義や先進的な取り組みの事例発表等により、データ分析、活用手法のノウハウを習得し、将来的には当該地域における限られたリソースの中で持続可能な公共交通提供のための事業立案の考え方を身に付ける人材を育成する

(持続可能な地域公共交通提供に向けた人材育成プロジェクト)

応募様式ア

(浜松市、磐田市、湖西市)

取組の詳細

(事業により見込まれる効果)

- ・シンポジウム参加者を150人、勉強会参加者を50人と設定し、交通事業者、公共交通に関わりを有する市民及び行政が、持続可能な公共交通提供のための課題、手法を共有する。
- ・持続可能な公共交通提供のための事業立案の検討を進める人材の育成により、関係者における公共交通の意義や理解を深め、機運醸成を図る。

(事業実施手順・スケジュール)

- ・4月 : 申請<浜松市>
- ・5月 : 補正予算市議会提案<浜松市>
- ・6月～ : 事業内容検討、講師選定<浜松市、磐田市、湖西市>
- ・11月～ : 参加者募集<浜松市、磐田市、湖西市>
- ・11月 : シンポジウム開催<浜松市、磐田市、湖西市>
- ・12月 : 勉強会(第1回)開催<浜松市、磐田市、湖西市>
- ・1月 : 勉強会(第2回)開催<浜松市、磐田市、湖西市>
- ・1月 : 勉強会(第3回)開催<浜松市、磐田市、湖西市>

(補助事業実施後の予定)

- ・浜松市、磐田市及び湖西市で持続可能な公共交通提供に向けた勉強会を開催し、他地域事例研究、官民協働事例研究、データ分析、活用手法の検討などを行い、人材育成に引き続き努める。